

4D View バージョン 6.8.1 へようこそ！この追加修正情報では、新しいバージョンに加えられた主な変更点について説明します。

これらの変更点はすべて、ドキュメント内に盛り込まれています。本ドキュメントで提供されている情報についての更に詳しい説明は、そちらを参照してください。

## ヘッダクリックによる並べ替え（修正）

列や行のヘッダをクリックした際の並べ替え処理は、バージョン 6.8.1 の 4D View において変更されています。実際のところ、本来 4D List プラグイン用として予定されていた仕様が、手違いで 4D View に組み込まれていました。その結果、以下の点に変更されました。

- pv header sort 定数（“PV Area properties” テーマ）が削除されました。
- “PV Header sort” 定数テーマが削除されました。
- **PV SET COLUMN HEADER** コマンドおよび **PV GET COLUMN HEADER** コマンドの 4 番目の引数が削除されました。
- ヘッダクリック時のスタティックな列の並べ替えに関する例題は、**PV SORT ONE** コマンドの説明の中で提供されるようになりました。
- ヘッダクリック時のダイナミックな列の並べ替えに関する例題は、**PV GET CELL FIELD** コマンドの説明の中で提供されるようになりました。

## 区画を管理するコマンド名の変更

それぞれの処理を明確にするため、“PV Panes” テーマの 4 つのコマンド名が変更されました。

- **PV ADD VERT PANE** は **PV ADD VERT SPLITTER** に変わりました。
- **PV ADD HOR PANE** は **PV ADD HOR SPLITTER** に変わりました。
- **PV REMOVE VERT PANE** は **PV REMOVE VERT SPLITTER** に変わりました。
- **PV REMOVE HOR PANE** は **PV REMOVE HOR SPLITTER** に変わりました。

実際のところ、これらのコマンドの引数は、区画そのものではなく、区画を分けている分割ボックスを参照しています。

## 選択範囲の表示

“PV Area properties” テーマに、pv show selection 定数が新たに追加されました。この定数を使用して、4D View エリアがフォーカスを失った時に、セル選択範囲の表示を管理することができます。

## エラーコード

エラーコード 86 (リンクされた領域内では無効な操作です) が追加されました。

## 印刷の管理

印刷の管理が変更されました。

■ “PV Print properties” テーマに新しい定数、pv print orientation が追加されました。

新しい定数テーマ、“PV Print values” が作成されました。このテーマは、定数 pv portrait orientation と pv landscape orientation から構成され、印刷時に用紙の方向の設定や読み込みを行うことができます。

■ **PV SET PRINT PROPERTY** コマンドと **PV Get print property** 関数に関する記述が更新されました。

■ 定数 pv print orientation に関する記述。

■ 定数 pv print paper width および pv print paper height は読み取り専用となります (**PV Get print property** コマンド)。

## “ PV Allowed Input ” テーマ

このテーマに関するコマンド説明において、特定の情報が提供されています。

■ デフォルトでは、ユーザはすべての4D変数やメソッド、コマンドにアクセスできます。

■ このテーマのコマンドを有効にするためには、定数 pv no formula external call ドキュメントプロパティを1にセットしなくてはなりません。

## 新しいコマンド PV EXPORT

“PV Documen” テーマの新しいコマンドである **PV EXPORT** を使用して、4D View ドキュメントの現在の書き出しエリアをディスク上に保存することができます。

## 背景色

セルの背景色に関する仕組みが変更されました。今後、“白”を選択するとセルの背景色が白くなり、“なし”（新しい属性で、バージョン6.8.1以降の4D Viewで作成されたエリアに対しデフォルトとして選択されます）を選択すると、セルの背景色はなくなります。背景画像の上に配置されたセルなど、透明にしておく必要があるセルの場合には、この仕組みが特に有効です。

## 計算式における項目の優先順位

4D View の計算式において、各種要素（セル参照、4D コマンド、変数、プロジェクトメソッド等）を表わす文字列を挿入することができます。

複数の要素が同じ名前である場合、4D View 6.8.1 では以下の優先順位に従って各要素のタイプを決定します。

優先順位	要素のタイプ
1	セル参照
2	セル名
3	4D View の関数
4	プロジェクトメソッド
5	4D コマンド
6	変数

例えば、計算式上で使用されている “MyTotal” という文字列が、プロジェクトメソッドとセル名に対応している場合、4D View は計算式を分析する際に、セル名を表わすものと判断します。

